行財政再構築推進委員会資料3平成28年8月25日

No.	項目	担当課
1	協働推進体制の充実	市民協働・男女参画推進課

実施目的

市民活動を支援し、協働推進体制の充実を図る

取組概要

市民活動支援センターの活性化

研修等の啓発活動

市民活動支援公募事業及びいきいき協働事業提案制度の実施

市内大学同士の交流、大学と市民活動団体の交流等を通じ、大学と地域の連携・協働による様々な事業を進める

見込まれる効果	成果指標	
市民活動の育成・支援の充実	市民活動支援センター来場者数	
	協働事業数	
	(市との協働事業数:60)	
	(大学との協働事業数:25)	
	(市民活動支援公募事業応募数:5)	
	(いきいき協働公募事業応募数:2)	

実 施 内 容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・市民活動支援センターの活性化	実施			
・研修等の啓発活動	実施			
・市民活動事業の実施	実施			
・市内大学との連携の活用	実施			

No.	項目	担当課
2	協働事業の推進	文化スポーツ課、防災危機管理課、地域安全課、高齢者支援課、
		道路課、健康推進課、図書館

実施目的

ボランティア活動を推進し、協働事業の充実を図る

取組概要

スポーツボランティア、介護予防見守りボランティア、道路ボランティア、地域健康づくり推進員、図書館ボランティアとの協働

防災訓練

振り込め詐欺被害防止キャンペーンの実施・地域防犯講座の実施

見込まれる効果	成果指標	
ボランティア制度の充実	ボランティア参加者数 2,094 人	
地域防災体制の充実	総合防災訓練参加者数 1,300 人	
地域防犯体制の充実	振り込め詐欺被害防止キャンペーン	
	参加者数 1,750 人	
	防犯講座参加者数 50人	

実 施 内 容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・スポーツボランティア、介護予 防見守りボランティア、道路ボ ランティア、地域健康づくり推	実施			-
進員、図書館ボランティアとの 協働				
・防災訓練	実施			•
・振り込め詐欺被害防止キャンペーン・地域防犯講座	実施			
マー・ とは 教授力 がは 神戸生				

No.	項目	担当課
3	こだいら観光まちづくり協会運営支援	産業振興課

実施目的

こだいら観光まちづくり振興プランの推進主体であるこだいら観光まちづくり協会を支援 し、小平市における観光まちづくり事業の振興を図り、地域経済の活性化を促進するとと もに「訪れたい、住み続けたい」と思われる観光まちづくりを推進する

取組概要

小平市観光まちづくり振興プランの推進

見込まれる効果	成果指標
小平市観光まちづくり振興プランの推進によって、地域の	小平市観光まちづくり振興
活性化が図れる	プラン達成状況

実 施 内 容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・小平市観光まちづくり振興プランの推進	実施			-

No.	項目	担当課
4	意識啓発・情報提供の推進	資源循環課

実施目的

3 Rの推進、ごみと資源の分別の徹底等の適正処理の促進に向けて、市民への情報提供、 意識啓発活動の充実を図る。

取組概要

ごみらいふ (年2回発行の情報誌) や市報などによるごみ減量等の広報活動や、市内スーパーマーケット店頭やリサイクルきゃらばん、環境フェスティバル等のイベントでの啓発活動を廃棄物減量等推進員 (クリーンメイトこだいら) やごみ減量推進実行委員との協働で継続的に実施する

見込まれる効果	成果指標
3 R の推進や適正処理に向けた市民の意識向上、取り組みの	480 g /人日
普及	(市民一人1日当たりごみ量
	平成 34 年度目標値)

実 施 内 容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・ごみ減量等の啓発活動	実施			•

No.).	項目	担当課
	5	アダプト制度の推進	水と緑と公園課

実施目的

アダプト制度を活用し、地域コミュニティの形成及び公園等の景観維持を図る

取組概要

公園ボランティアに参加している団体をアダプト制度に移行し、公園等に対して責任を持って維持管理に取り組んでもらうようにレベルアップする

見込まれる効果	成果指標
公園の活性化および安全の確保	参加団体数
	10団体

実 施 内 容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・アダプト制度参加団体への公園に関する講習会の実施	実施			•

No.	項目	担当課
6	地域と学校の連携・協働の推進	指導課、地域学習支援課

実施目的

地域と学校がともに子どもたちを育む体制の維持・推進を図る

取組概要

指定校・家庭・地域との協働によりコミュニティ・スクールの取組を実践し、「地域に開かれた学校づくり」、「地域とともにある学校づくり」の推進を図る

学校支援ボランティア及びコーディネーターの養成講座・研修を実施し、学校支援人材の 確保及びスキルアップを図る

成果指標	
協議会開催回数目標 94 回/年	
学校支援ボランティア養成講座数	
目標 85 回/年	

実 施 内 容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
• 学校経営協議会	実施			—
・学校支援ボランティア養成講座	実施			

No.	項目	担当課
7	地域コミュニティの推進	政策課、市民協働・男女参画推
		進課

実施目的

地域課題の情報共有を図り、地域自らが安全・安心できるまちづくりを進めるための支援を行う。

取組概要

地域の課題解決に向けた取り組みの支援 地域コミュニティの場の設定

自治会に対する支援

見込まれる効果	成果指標
地域自治の推進	
地域の課題の効果的な解決	地域連携のための会議を4地
地域での「かお」と「かお」がつながり、元気で、活気あ	区以上で実施
るまちの形成	

実 施 内 容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・地域の課題解決に向けた取り組	実施			
みの支援	天 爬			
・地域コミュニティの場の設定	実施			_
・自治会に対する支援	–			
・日伯云に刈りる文版	実施			